

第 42 回北信越中学校総合競技大会（陸上競技） 感染拡大予防ガイドライン

富山県中学校体育連盟 陸上競技専門部

※ 大会開催時の感染状況により、入場者の制限を厳しくするなど変更する場合がある。

【感染対策の基本方針】

- 1 入場者の制限をする。競技場に入場できるのは、選手、監督（付き添い顧問）、役員、学校関係者（1校2名まで）、選手家族（選手1名につき2名まで）のみとする。
- 2 参加者全員の健康状態の把握を徹底する。
※以下の項目に該当する場合は、選手・指導者、観戦者、大会役員に限らず参加を見合わせていただく。
 - ・体調がよくない場合（例：発熱、咳・咽頭痛、味覚・臭覚異常等の症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な人でPCR検査等を受ける予定がある、もしくは検査の結果が出ていない等、感染を疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- 3 参加者全員のマスク着用、手洗い、手指消毒を徹底する。
- 4 選手、監督（付き添い顧問）以外は、「来場者体調記録表」を記入し、提出するよう周知する。
- 5 選手、競技役員と観戦者の動線を分け、接触することが無いようにする。
- 6 選手・役員の控え場所等、参加者が利用する場所ではできる限りの換気に心掛けたり、各所に消毒液を配置したりする。
- 7 競技中における応援に関しては、声を出さない方法や拍手のみとすることを周知する。
- 8 参加者、観戦者に積極的な感染症予防行動をとっていただく。
- 9 競技場内の大型表示と場内アナウンスで感染予防行動を喚起する。

【 選手、監督、付き添い顧問 】

- 1 2週間前からの健康観察と当日の体温の計測
- 2 入場時の体温計測と学校ごとに「学校同行者体調記録表」の提出
- 3 手指消毒の後、入場する。
- 4 受付後の会場の出入りについては、選手はアスリートビブス、監督は監督プレート、付き添い顧問は、リストバンド等で識別する。
- 5 スタンドでは、各県に割り当てられたスペースでのみ観戦及び応援を認める。割り当てられたスペース以外への立ち入りを禁止する。

【 競技役員・補助役員 】

- 1 2週間前からの健康観察と当日の体温の計測
- 2 入場時の体温計測と「来場者体調記録票」の提出
- 3 手指消毒の後、入場する。
- 4 富山陸上競技協会の公認審判服装によって、補助役員は中体連Tシャツと補助員カードで競技場入場者としての識別をする。
- 5 移動範囲は、入場口から役員控え室及び競技場内のみとし、スタンドへの立ち入りは禁止とする。

【 学校関係者・保護者 】

- 1 出場校から事前に渡された、「来場者体調記録票」を入場受付で提出した者に限り入場を認める。
- 2 入場時の体温計測と手指の消毒
- 3 受付の際に「再入場」のチケットを渡し、再入場時の受付済みの識別をする。
- 4 動線を、入場受付から制限されたスタンドのみとし、選手との接触をしない。

【 事後対応 】

- 1 「来場者体調記録表」については、個人情報の取り扱いに十分注意して、大会責任者が大会終了後、約一ヶ月間保管する。
- 2 大会終了後、2週間以内に参加者から新型コロナウイルス感染症が発症した場合、速やかに当該校から大会責任者（富山県中学校体育連盟陸上競技専門部委員長）に報告する。大会責任者は富山県中学校体育連盟事務局に報告し、必要な対応措置をとる。